

# 2009年総選挙特集

## 中小業者の願い託す政党は？ 貴重な一票を行使しよう

### ☆各政党の政策比較(抜粋)☆

	自民党・公明党	民主党	日本共産党
<b>財政</b>	大企業優遇政策は温存し、(大手企業等の)景気回復を待つ3年後に消費税を引き上げ	軍事費・大企業減税を温存。無駄づかいをやめ、社会保障の財源には、消費税を増税して充てる	消費税増税は反対。軍事費、大型公共事業にメスを入れる。大企業と高額所得者に応分の負担を
<b>中小企業対策</b>	大企業中心路線の構造改革路線は継承。中小企業対策は限定的に	中小企業相を設置、中小企業対策費を3倍にするなど、積極的支援	休業補償などの直接支援をおこない、抜本的に支援を強化
<b>社会保障</b>	後期高齢者医療制度は維持。年金を一元化	後期高齢者医療制度を廃止。年金を一元化	後期高齢者医療制度を廃止。乳幼児、高齢者の医療費を無料化する
<b>平和・安全保障</b>	インド洋での給油など自衛隊の海外派兵を継続。憲法を改正する事をめざす	自衛隊の海外派兵を容認。国連主導の集団安全保障活動への参加も	自主・自立を基本に自衛隊海外派兵を中止し、憲法9条を守る

衆議院(総)選挙が8月30日(日)になわれます。前回選挙以降、中小業者の営業と暮らしは小泉構造改革によって破壊されてきました。  
今度の選挙では、私たち中小業者の怒りの一票を大切に行使し「どの政党が中小業者の事を真剣に考えているのか」をしつかりと見極めましょう。



#### 制度解説

こんどの衆院選挙は2回投票します。

投票の手間はとてほんたんに

小選挙区選挙は  
候補者名で投票します。

比例代表選挙は  
政党名で投票します。

#### 中小業者から見た政党通信簿

政党名	憲法9条への態度	営業環境の消費増税に反対	衆議院の政党助成金を受け取らない	政治資金に つなげる企業・団体助成金への態度
日本共産党	○	○	○	○
自民党	×	×	×	×
民主党	×	×	×	×
公明党	×	×	×	×

愛知県連の川原光明会長が作成した「中小業者から見た『政党通信簿』」です。「『中小業者の営業を守り、生活を守る』観点から、4つの項目の政党通信簿を作りました。一人でも多くの業者にこうした真実を知ってもらい、投票の参考にしてほしいとの思いで作成しました。」

#### 全商連の「5つの緊急要求」

1. 個人消費を拡大するため、消費税をただちに減税するとともに社会保障予算を大幅に増やし、雇用を守る。
2. 中小業者に必要な資金をまわす緊急対策を実施する。
3. 自治体が行う地域・生活密着型の創造的公共事業を応援し、中小業者の仕事を増やす。
4. 大企業による一方的な下請切りを許さず、「休業補償制度」を創設し、地域産業、下請製造業の生き残りを支援する。
5. 財源は、消費税増税ではなく、不公平税制の是正と大企業の内部留保を活用し、確保する。

※商工新聞8月3日付の1・4・5・8面は総選挙特集です。ぜひ参考にして下さい